

保育総合研究会

臨時 News

VOL.19 2021. 2. 18

発行人 保育総合研究会 会長 梶沢 幸苗

発行元 事務局長 社会福祉法人 東明会

飯沼こども園 理事長 東ヶ崎静仁

〒311-3153 茨城県東茨城郡茨城町上飯沼 1276-1

029-292-6868 Fax 029-292-3831

E-mail iinuma-n@ans.co.jp

全国会員数 97名

令和3年2月25日(木) 保育科学開催 13時30分 三役会開催 15時30分

令和2年度年次大会開催 17時より

令和3年2月25日 保育総合研究会 年次大会 進行表 進行順に説明が載っています。

◆第3回保育科学部会委員全員によるオンライン会議 13時30分-15時(90分)

第2回保育科学委員会報告/議事録【令和3年1月22日(金)15:00~17:00zoom会議】 岩橋まどめ

参加者:梶沢、福澤、田和、永田、平山、隅崎、青木、岩橋 岩橋メールアドレス : michiyo@lunbinii.or.jp

【話し合いの内容】

- 1、 どのようなアンケート(評価表)を作るか? 本日の参加者が3~5問考える
締め切り2月10日(水) 送信先 sazanami@poem.ocn.ne.jp 平山先生まで
- 2、 評価表を実施することで、子どもの育ちの気づきになることと、保育教諭の自己肯定感がアップすること、管理職には、若い保育教諭を育てていく手掛かりとなる。それぞれの立場の人が育つ評価表作成をめざす。等の意見が出た。
- 3、 研究のタイムスケジュールは、平山先生作成のスケジュールでいく
- 4、 部会員の募集について ・臨時ニュースで募集を呼びかける・年次大会で呼びかける
- 5、 次回開催 2月25日(木)13:30~15:00 案件「調査研究のための評価基準原案作成」

◆三役会開催 15時30分-16時30分(60分)

参加予定者: 椛沢、伊東、田和先生、森田、東ヶ崎、菊地、永田、坂崎

議案内容

1) 本日年次大会進行の確認

2) 令和2年度最終三役会及び役員会のオンライン開催日時

※以前臨時 News に載せましたが、現3部会で残額があった場合は東ヶ崎事務局長に返還するようお願いします。

3) 令和3年度総会開催方法及び日時

※開催方法はオンラインになる可能性が高い訳ですが、コロナや4.5の冊子との関係も考えて日程を決めたいと思います。

4) 7プロポジション&20周年記念誌について

※進行状況については、後ほど紙面に載せますが、最終段階に来ています。

5) 令和3年度事業計画について

※事業計画の進め方について話合いの仕方を考えますが、「おジャマーズ」や「公開保育/質向上特別委員会(・・・?)」などの事も

6) その他 →その他の案件がありましたら坂崎まで

◆令和 2 年度保育総合研究会 年次大会 17 時-18 時 30 分(90 分)

進行:菊地事務局次長

1)開会の挨拶 会長 梶沢幸苗 17 時-17 時 10 分

2)特別講演『保育施設における感染症対策 新型コロナウィルス感染症の流行時の対応について』

講師 国立感染症研究所感染症疫学センター主任研究官 菅原民枝様 17 時 10 分-18 時 10 分

※あらかじめご質問のある方は坂崎にメールをください。

3)「保育科学 2021 について」 保育科学研究代表者 岩橋道世 18 時 10 分-18 時 20 分

4)「保総研の今後予定について」 事務局長 東ヶ崎静仁 18 時 20 分-18 時 30 分

※懇親会が続きますので、各自乾杯の飲み物及びお食事を用意して御準備ください

どなたでも ご参加できますので 是非とも どこからでもご参加ください。

◆年次大会 懇親会 18時30分-19時30分(60分)

進行: 土山事務局員

開会の挨拶 森田副会長

乾杯 伊東副会長 参加者よりそれぞれ一言

中締め 田和副会長

※ここで一応解散として、二次会へ移動します ※東ヶ崎さんやなべさんの焼きそば等は個人で用意してください

※ジャミーズの方は、菊地渉さんが二次会を用意しているので、そちらに再度入室ください

◆年次大会 二次会(天狗に行った気分) 19時30分-20時15分(45分)

進行: 坂崎副会長

乾杯 永田事務局員 参加者勝手に一言

中締め たぶん 流れ解散

※遠藤ブラザーズのように途中で新宿に行く人は必ずお帰りの挨拶をしてからお帰りください

◆年次大会 三次会 PM20時15- 真夜中まで

多分 平山・永田・田和・坂崎の4人は参加しています。菊地さん申し訳ありませんが、お付き合いください。

誰でも参加できます。多分、勇は参加だと思いましたが。

👉 「7プロポジション」 2/17 現在 進行状況報告します 最終調整です 👈

現在 各委員会事務局長及び岩橋氏で最終調整及び確認中

第1章から第3章まで終了 2月中には全部終わる予定 最終責任者は百瀬氏・坂崎で進める

1月末からお願いして誤字脱字以外で変更したところは次の赤字

第1章 人口動態から考える乳幼児教育・保育の課題とその解決へのアプローチ

4. Society5.0 を見据えた幼児教育の今後の課題(梶沢伊知郎/青森県)

技術革新による保育の「質による発展」を望むを水落先生の意見を基に梶沢伊知郎追加

第2章 これからの乳幼児施設の役割 下記の1と2を交換

1.どのような教育・保育を提供すべきか ~地域の中の保育施設として~ (平山猛/熊本県)

2.社会・地域の全ての子どもをはぐくむ施設のあり方 (勇まり子/三重県)

コラム【子ども・子育て支援制度(保育制度)見直し】 相談役/東ヶ崎静仁(茨城県)を追加

コラム【過疎・少子化、そして廃園】 副会長/遠藤浩平(福島県)を追加

第3章 望ましい教育・保育の提供をめざして 変更なし

第4章 保育教諭と園児の定数と教員資格化・評価・研修等 北野先生の意見を基に4章と5章交換

3. 教員・教諭資格の在り方と保育教諭の働き方（田中啓昭/大阪府）矢藤先生の意見を基に文章を再編

4. 評価制度等の構築（菊地渉/茨城県）北野先生の意見を基に元々旧4章にあったものを新4章に追加

コラム【要領・指針の一元化について】副会長/田和由里子を追加

第5章 要領と指針の真の一元化

4. 新子ども保育要領作成（岩橋道世/大分県）椛沢先生に意見を基に子ども保育要領とし、前文等を追加

コラム【制度改革はずっと続く】顧問/森田信司(大阪を追加)

第6章 様々な地域の施設、保育の方法及び補助事業

5. 障がいのある子どもに対する施策について（矢野理絵/熊本県）を追加

コラム【少子化・人口減少に伴う施設経営の在り方地方(人口減少地域)の保育施設の経営】顧問/伊東一男(新潟県)を追加

第7章 財源と今後の法人の在り方

コラム【7つの提言とロードマップのまとめ】チーフアドバイザー東口房正(大阪府)を追加

2040年への7つの提言とロードマップ P173

坂崎コラムを4本入れる予定

「保総研20周年記念誌編集部」 2/17 現在 進行状況報告します

第1章挨拶 第2章事業報告&各種説明文 第3章アメリカ 第4章ペセラ 第5章 会員名簿他

現在最終調整です 第2章事業報告田口侑平担当 第3章アメリカ勇まり子担当 終了しました。

締め切りは2月です。遅れないようにお願いします。最終担当は塩坂さんをお願いしました。

コロナに続いて2.13地震について/東ヶ崎事務局長

2/13(土)23:08に福島県沖で発生したマグニチュード7.3の地震について、災害に遭われた地域の皆様方に心からお見舞い申し上げます。特に福島県・宮城県で震度6強等の報道もありライフライン・園舎等の被害について心配するところです。大変な状況の中で大変恐縮ですが、状況についてご一報いただける環境がありましたら事務局までお願い申し上げます。尚、茨城県においては震度5弱、県北(福島県寄り)県西(栃木県寄り)で報道され、その他多くは各市町村別の震度は4と公表されていますが、揺れは震度4以上に感じられたところです。但し、棚からの落下現象もなく、4だったのかと思われる状況です

☆2020年 令和2年度定例会等事業予定

P1-4 2021.2/25 保総研「保育の日」午後 保育科学・役員会 夜 年次大会(オンライン懇親会)

保育サポートブック 0・1歳児から5歳児クラスの教育 指導計画から

ドキュメンテーションまで 改訂版全版発行日

P5-6 7 プロポジションについて

P7 20周年記念誌&2・13地震

P8 『保総研の歴史 No.19』今さらながら もう一度 川崎と永田(森本)裕貴子と菊地のこと

当会 HP アドレス http://hosouken.dip.jp/hskblog/_trashed/

- ◆ 次回 3/20 に臨時 News20 を広報する予定です。内容は「令和3年度事業」を中心にお届けする予定です。ご期待ください。2/25 年次大会には是非ともご参加ください。

『保総研の歴史 No.19』今さらながら 川崎と永田(森本)裕貴子と菊地のこと



今回は京都の川崎と森本。そして実は隠れ大阪出身の菊地の3人のお話をしたい。保総研設立で異彩を放った一人に京都の川崎がいる。東ヶ崎や私と青年部時代からの知り合いだったので、快く参加してくれた。京都人らしい物言いだが、とても繊細でいいやつだ。事務局次長をしていただいた。今、たまたま休憩中だが、あの話術と才能を他人が放っておくわけがないので、そのうち「ひよこり」と自転車に乗って顔を出すに違いない。同じく京都と言えば、旧姓森本だ。こやつも突然京都からやってきた。森本の凄いのはその活動力は群を抜いている。考えてみれば、あのバリに一人で行ったんだから。賞賛に値する。歴史は繰り返す。ついでと云っては失礼だが、今回の仙台にも来てくれた。椀沢・東ヶ崎・永田・浩平・坂崎に森本の6人だ。森本には次回理事になってもらっている。いろんなことを若い人たちと話してもらおうキーパソンの一人と言っても良い。ところで結婚してあの性が永田になってしまったので当分森本と呼ばせてもらうわ。さてさて菊地さんのことを少し書きたい。我らの浩正き「きくはよー」というが、あの熱い気持ちはやはり大阪の血なのだと思う。菊地さんの園は大きな無認可から認可に入ってきたので、他の人よりも保育団体に染まっていなかったことはとても冷静な目を持ち続けた基本になったのではないかと考えている。

Japan

Association of 連合(すること)

Multidisciplinary Research for

多くの学問領域にわたる 研究

Early Childhood Care and

Education

保総研でも、ホームページや保育科学など、今回のオンライン関係など多くの裏仕事をしてもらっている。本来であれば、役職上、もっと要職に着くのが当然なのだが、今回も無理を言って今のまま仕事をしてもらいたいとお願いした。まあ当分の間、保総研のみんなの面倒を見てもらいたいことと、まだまだ続くいろんな挑戦を中心になって頑張ってもらいたいのである。新設する「おジャマーズ」の面倒を私と二人で見ないといけないのでコロナが収束したら二人で温泉に行きたいと考えている。宜しく頼むわ。もちろん嫌でも浩正も浩平も連れていきたいと思っているのでこちらも宜しく。

【お願い】 坂崎

今回の地震びっくりしましたね。実は、東日本の3・11は前震の2日後に本震、熊本地震でも前震の2日後に本震という状況の為、緊張が続く毎日だと思います。懐中電灯やラジオの点検・電池交換、非常用の生活用水の汲み置き等、対応可能な範囲での備えを点検しましょう。コロナでとんでも無いのですが、みんなで乗り切っていきましょう。

編集誤記

臨時 News はいよいよ来月号の第 20 号で終了予定だが

とうとう 黙乗

令和 2 年度も残すところ 1 か月となりました。コロナ渦の厳しい中、いよいよワクチン投与が始まります。カンフル剤として本当に効果があるのか疑問視されていますが、私はとても期待しています。さてさて、予定では 3 月に 1 報を出して臨時 News を 20 号で打ち切り予定と考えています。皆さんのお蔭でいろんなことを思い出しながら出すことが出来ました。楽しみながらいろんな人の事を書かせてもらいました。だいが失礼なことがあったのは確かですが、ご容赦願えれば幸いです。

会員皆様のご協力には心中より御礼を申し上げます。さてさて 2 月 25 日年次大会の日は、『保育サポートブック』0・1 歳児から 5 歳児クラスの教育 指導計画からドキュメンテーションまで 改訂版 全版発行予定日です。こちらも多くの会員の皆様にお買い上げいただきますように、又会員以外の方にもお知らせ願えればありがたいと思います。

又、7 プロポジション&20 周年記念誌についても是非とも 6 月頃には会員の皆様に配付出来たらと思い急いで編集に当たっています。こちらもどうぞ期待下さい。

この広報に対する内容については下記に電話等でご連絡を頂けると有難いです。

担当: 〒039-4222 青森県下北郡東通村砂子又大字沢内 9-35
保育総合研究会 副会長 坂崎隆浩 携帯: 090-6252-3699
メール/kodomoen.sakazaki@angel.ocn.ne.jp
(こども園ひがしどおり FAX: 0175-31-0203)・